

無限大+

ICT活用の可能性は無限大、子どもたちの発想力・成長は無限大、ということで、タイトルは研究通信発行年から「無限大」になりました。昨年度からは、そこに新しい教職員、子どもたちで新しい挑戦！と意味を込めて「+」（プラス）を入れています。今年度も「+」で頑張ります。

三田市立志手原小学校 研究通信 No.4 2023. 12. 6

様々な学年で ICT 活用やプログラミング教育の実践が取り組まれてきました。今年取り組みも大詰めを迎えております。1年生・3年生のプログラミングの実践を紹介します。今回は、研究会があり、多くの先生方に見て貰いました。緊張感もありながらも楽しんで学習することができました。

1年生（生活）

プログラミング教材「True True」を用いた学習をしました。「True True」は、iPadがなくても「進む」「右に曲がる」など、カードの指示を読み込ませてプログラミングできるロボットです。「新入生 いらっしやい！」という学習内容で取り組んでいます。新1年生に役立つ情報をまとめた「スタートカリキュラム」を作ること、ロボットを使って学校や校区を探検することを学習しています。

学習のまとめとして、子ども達が、幼稚園の子に生活の仕方や校区の魅力を紹介します。新入生が入学を楽しみになる取り組みです。



3年生（総合）

プログラミング教材「LEGO SPIKE Prime」を用いた学習をしました。「LEGO SPIKE Prime」は、モーターや音、センサーにプログラミングをしてLEGOを動かすことができます。「動け！ ぼく・わたしのロボット～志手原 ロボットフェアを開こう～」という学習内容で取り組んでいます。

子ども達は、「こんなロボット作りたい」「こんなことをしてみたい」というアイデアにLEGOで挑戦しています。本時では、友達と協力しながら作品を作り、皆の前で発表しました。LEGOが上手く動いて喜んでいる姿が見られました。自分で考えて作り、動かす喜びを感じています。

